

2022年度 川崎病院 看護師公開講座 第4回
知って得する 健康寿命を延ばそう



もし、あなたが“がん”になったら？

利用できるサポート 動画でみる川崎病院

令和4年9月7日

共催：川崎市立川崎病院 患者総合サポートセンター/認定看護師会

外来



外来

がん告知場面など

- がんの告知場面などでは、患者さんの精神面に配慮し、緩和ケア認定看護師が診察に同席します。
- 診察後に看護師が面談を行い、精神的なケアや必要な情報提供を行います。

外来 抗がん剤治療

- 『外来治療センター』でオリエンテーションを行い、治療の流れを事前にご案内します。

外来 放射線治療

- 研修を受けた専従看護師がいます。
- 治療による副作用の予防方法やケア方法をお伝えしています。
- 治療継続できるよう、患者さんの困りごとや不安に対応しています。

外来

ストーマ外来

- 皮膚排泄ケア認定看護師が、ストーマ（人工肛門や人工膀胱）を造設した患者さんを継続的にケアします。
- 患者さん自身が継続して管理できるように、患者さんと一緒に考えることを大切にしています。

外来治療センター



(化学療法室)

外来治療センター

- 利用数：2021年度：延べ約5000人（1日平均25名）
- ベッド16床（ベッド2床・リクライニングチェア14台）
- 治療中はゆったりとお過ごしいただけます。
- テレビ・ナースコール完備しています。
- セントラル心電図モニターを設置し安全管理を行っております。

外来治療センター

- 外来治療センター担当医がいます。
主治医と連携しながら、治療中の体調管理に対応します。
- がん化学療法看護認定看護師、抗がん剤治療の知識・技術認定を受けた看護師がいます。治療中の気がかり、困りごと自宅での具体的なケアなどについて、ご相談ください。
- 血液内科病棟と合併しており、抗がん剤治療に詳しい看護師が揃っています。

外来治療センター

主治医・各科外来、病棟その他と連携しています

皮膚科外来

点滴が血管外に漏れたときの対応/皮膚トラブルの相談

口腔外科

口腔内粘膜炎や抗がん剤治療中の歯科治療相談

*かかりつけと連携

救急外来

救急対応 土日/祝日/夜間の対応

がん相談支援センター

がん相談 がん患者サロン

患者サポートセンター

医療に係るさまざまな相談サポート
医療機関との調整や連携

認定看護師

緩和ケア看護師

皮膚排泄ケア認定看護師 随時連携

がん相談支援センター



がん相談支援センター

- 全国のがん診療連携拠点病院に設置されているがんの相談窓口です。
- 院内外のがん患者や家族、地域の住民および医療機関からの相談に対応しています。

がん相談支援センター

- 国立がん研究センターがん対策情報センターによる「相談支援センター相談員研修・基礎研修」を修了した専従および専任の相談支援に携わる者をそれぞれ1人ずつ配置しています。

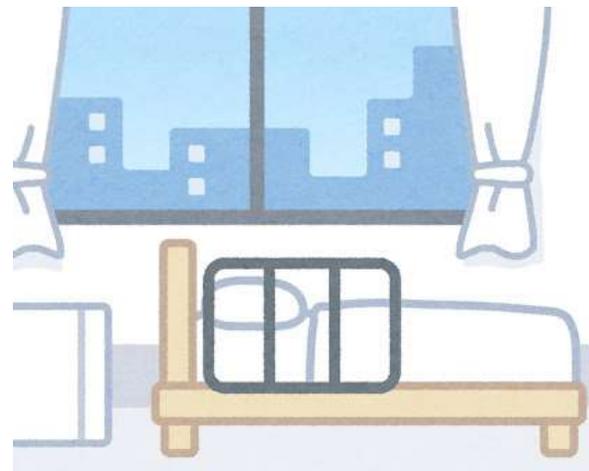
相談内容

2021年度 相談件数は310件

＜よくある相談内容＞

- がんと言われ、今後どうしたらいいか
- 手術と言われ治療費のことが心配
- 気持ちが落ち込んでつらい、話を聞いてほしい
- 治療をどうするか決められない
- セカンドオピニオンを受けた方がいいか など

入院病棟



入院病棟

- がん手術治療は、手術の前々日または前日に入院します。
入院後、看護師と一緒に術前の準備をします。
スケジュール表や『手術を受けられる方へ』のパンフレットを提供し
オリエンテーションします。
- 分からないこと、不安や困りごとを最小限にできるようサポートしま
す。
病気や治療への思い、目標や大切にしていることなど、
お一人お一人の気がかりに寄り添いながらケアを提供します。

入院病棟

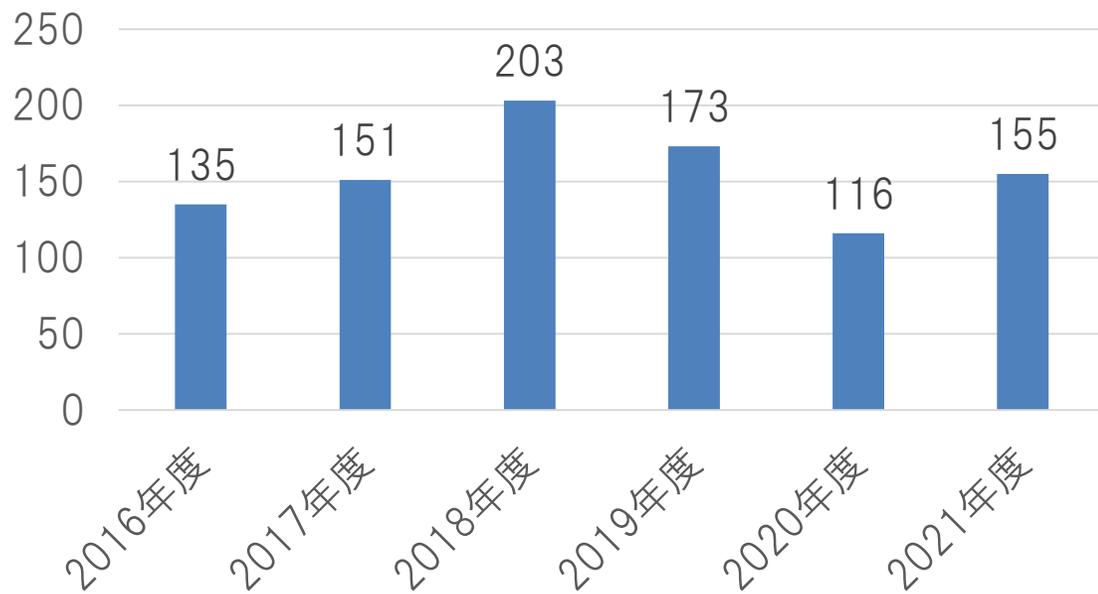
- 手術後は、処置やリハビリをします。
ほとんどの方が、翌日には歩く練習を始めます。
個々の生活スタイルを考慮しながらサポートします。
- 痛み止めの上手な使い方、点滴や管の扱い、傷のケア方法、
食事の工夫など、ひとつひとつ看護師と確認しながら退院準備を
進めていきます。

緩和ケアチーム



緩和ケアチーム

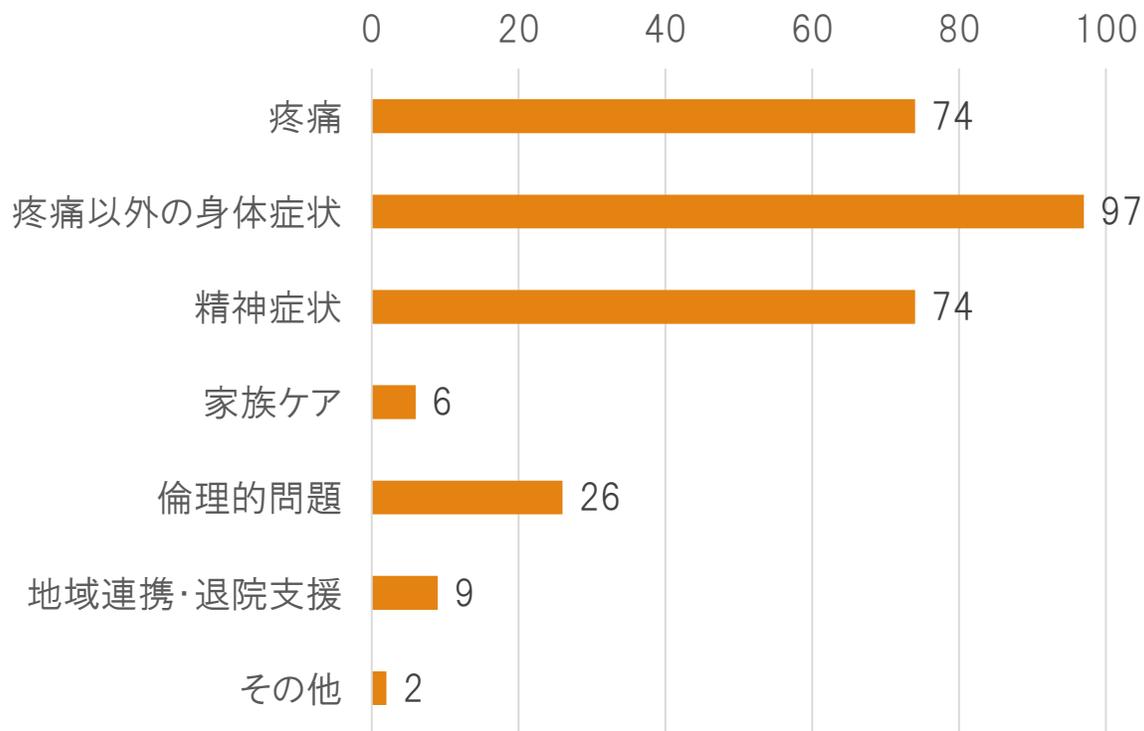
緩和ケアチーム依頼数の推移



- 例年100名以上の患者さんが緩和ケアチームを受けています。

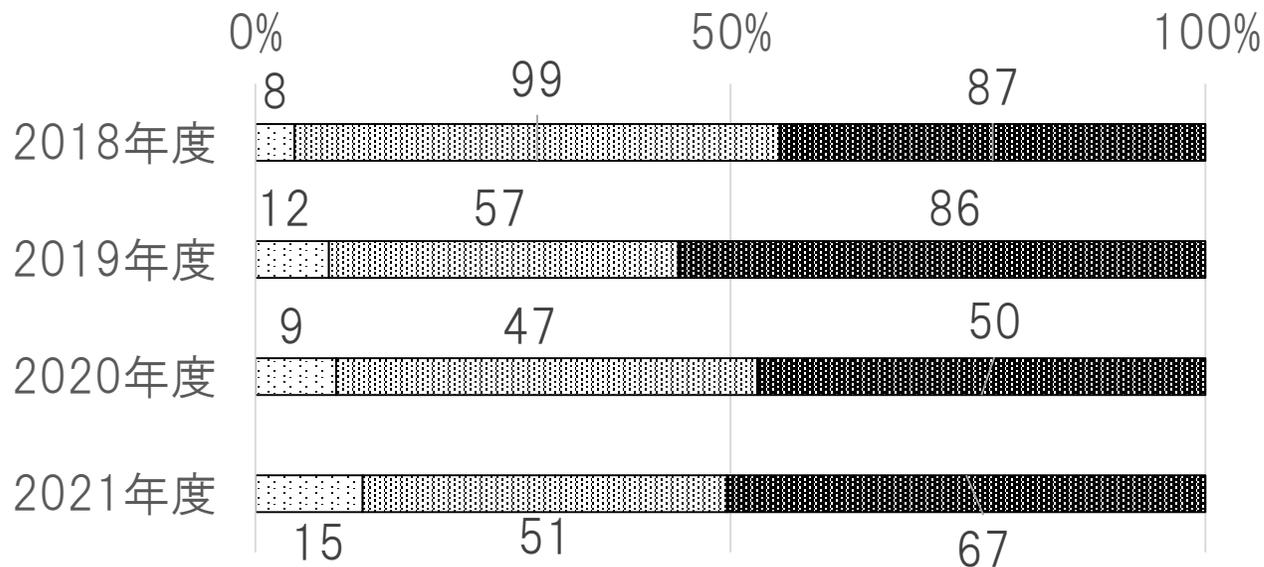
緩和ケアチーム

主治医・担当看護師からの依頼内容(複数)



- 痛みを和らげることはもちろん、それ以外の多彩な症状にも対応しています。
- 専門的な緩和ケアを受けながら在宅療養となる場合には、退院支援部門とも連携しています。

緩和ケアチーム



□ 診断前・精査中 ■ がん治療中 ■ 治療終了後

- 緩和ケアチームが診療している患者さんの約9割が、がん患者さんです。
- 緩和ケアは、亡くなる前のものというイメージを持たれていることもあるようですが、治療と並行しながら緩和ケアを受けの方が半数です。

各部門の担当が質問をお受けします

- ◆ 外来 緩和ケア認定看護師(大河)
- ◆ 外来治療センター がん化学療法看護認定看護師(渡邊)
- ◆ がん相談支援センター がん性疼痛看護認定看護師(筒井)
- ◆ 入院病棟 緩和ケア認定看護師(小山内)
- ◆ 緩和ケアチーム 緩和ケア認定看護師(塩津)
- ◆ 総括 がん専門看護師(武見)